

2021年度
沖縄キリスト教短期大学
一般選抜試験問題

国語総合 [選択・記述]

受験上の注意事項

- 1 監督者から試験開始の合図があるまでは、問題用紙を開いてはいけません。
- 2 試験時間は、9時40分から10時40分までの60分間です。
- 3 この問題は、9ページあります。解答用紙は2種類です。
選択テスト（1～6ページ）…… 解答用紙(マークシート)
記述テスト（7～9ページ）…… 解答用紙(最後のページ)
※ 監督者の指示によりページを確かめて、間違いがあるときは交換を申し出てください。
※ 記述テストは、最後のページの解答用紙に解答してください。
- 4 解答用紙（マークシートとA4サイズの2種類）に、受験番号・氏名を記入してください。
- 5 マークシートの記入方法と取り扱いについて
 - 1) 鉛筆（必ずHBまたはB）を使用する。 ※ シャープペンシルは使用しないこと。
 - 2) 解答カード番号は、4 をぬりつぶす（国語）。受験番号は4桁ぬりつぶす。
 - 3) マークシートは、機械処理します。解答記入後、訂正するときは、二重解答と読み取られることのないように、消しゴムで完全に消すこと。 また汚損しないこと。
- 6 問題用紙はお持ち帰りください。

国語総合「選択テスト」

次の文章を読み、後の問い（問1～問15）に答えなさい。解答はマークシートにマークしなさい。（各4点）

広島LINE殺人事件

SNSに限らず、インターネットを舞台としたトラブルは、新しいサービスが生まれるたびに次から次に新しい種類のものが出現してくる。もちろん、そのなかには殺人につながるような犯罪レベルから日常生活でのロゲンカレベルまでがあるが、いずれにしてもなくなる兆しきざしはまったくない。

2013年6月に、広島県呉市で起こった事件はまだ記憶に新しい。これは、SNSアプリ「LINE」上でのいさかいがきっかけで16歳の無職少女が元同級生の16歳の少女を暴行、殺害し、遺体を山中に遺棄した事件だ。自首して逮捕された少女の供述こうじゆから、さらに6名の少年少女が強盗殺人、監禁などの容疑で逮捕された。

被害者も加害者たちもヒンパンに「LINE」を使ってやり取りしており、被害者が殺害された後も加害者やその友人どうしで「なんで殺したん？」といった会話が平然と交わされていたことは世間に衝撃を与え、「広島LINE殺人事件」と呼ぶマスコミもあった。

SNSに限らず、なぜネットではいろいろなトラブルが起きてしまうのか。ここからは社会心理学の知恵も借りながら、考えてみよう。

まず、かねてからインターネットの特徴としてよく知られているものに、「非抑制性」という性質がある。「**a**」ということだ。

インターネット上で行われるコミュニケーションには、「匿名性」という特徴があることは誰もが知っているだろう。そこでは、本名や会社名を名乗らなくても、ハンドルネームと呼ばれるニックネームでやり取りをしたりブログを作ったり掲示板に書き込んだりできる、ということだ。この「匿名性」はネットを利用する人に魔法のような力を与え、現実社会ではおとなしい人、内気な人も、いざネットとなると日常では抑圧していた本音をフルに全開し、驚くよ

うな大胆な発言、攻撃的な発言をしてしまう場合がある。

また、フェイスブックのようにたとえ本名を書き込むことが原則のスタイルであったとしても、「c」ことは利用する人の心理的ハードルをぐっと低くし、本音の発

言をしやすくする。抑制しようとする気持ちを奪う、これが「非抑制性」である。

よく「顔がバレるのはイヤだし、発言の制約も多いからテレビには出演しないが、本音が言えるラジオなら出てもよい」という作家がいるが、ラジオは「視覚的匿名性」が担保され、しかも「非抑制性」の強いメディアであることが出演への心のハードルを下げているということなのだろう。

「社会的手がかり」の伝わりにくさ

また、ネットでのコミュニケーションのもうひとつの大きな特徴に「社会的手がかりの伝わりにくさ」というのがある。これは、誰かに対してメッセージを送った場合、相手が自分の言葉をどう感じているのか、表情などの手がかりがいつさいない、ということだ。自分の忠告に対して、たとえ「ありがとう」とリプライが来ても実はそれは皮肉で、本人はしかめっ面をしているような場合もあるだろうが、文字だけを見ているほうはそれが識別できない。

d、メールや掲示板への書き込みを「相手もムツとしているからやめよう」ととどめることができなくなり、ついひとこと多く言いすぎてしまう場合もある。あるいは、日ごろ対面のコミュニケーションでは言えずにいた感情的な言葉を、つい書いてしまうということもあるだろう。空気が読めないために、先ほどの「非抑制性」が炸裂してしまうのだ。

それがさらに悪口、名指しでの侮辱など、意識的で敵意のこもる言語行動にまで発展すると、「e」。フレームは英語の Flame=炎の「f」と呼ばれる。ウェブカメラを使わない文字だけのネット会議では、最初は遠慮がちに発言していた人たちが、何かのきっかけで途中から暴走を始め、しばしばこの「フレームング」が起きて、g ウッシュウがつかなくなることも言われる。

(香山リカ 『ソーシャルメディアの何が気持ち悪いのか』

朝日新聞出版 二〇一四年より)

問1 文中の a に当てはまる語句として、もっとも適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。
(解答番号は1)

- A しかし
- B そのため
- C やっぱり
- D さらに
- E たとえば

問2 傍線⑦「遺棄」の読みとして、正しいものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。
(解答番号は2)

- A いき
- B はき
- C いけん
- D ひき
- E はけん

問3 傍線④「供述」の読みとして、正しいものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。
(解答番号は3)

- A ともじゅつ
- B きようじゅつ
- C きようしよう
- D きようせつ
- E ともしよう

問4 傍線⑨「ヒンパン」の漢字として、正しいものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。
(解答番号は4)

- A 品判
- B 頻藩
- C 賓範
- D 頻繁
- E 貧半

問5 文中の に当てはまる語句として、もっとも適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。
(解答番号は5)

- A 強く圧力がある
- B おさえがきく
- C 拡散されやすい
- D 広がりにくい
- E おさえがききにくい

問6 傍線㊦「匿名性」の意味として、もっとも適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。
(解答番号は6)

- A 誰であるのかわからないようになっていくさま。
- B インターネット上でコミュニケーションが行われるさま。
- C 本音を全開するさま。
- D 攻撃的な発言をするさま。
- E 驚くような大胆なさま。

問7 文中の に当てはまる語句として、もっとも適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。
(解答番号は7)

- A 相手の顔が見える
- B 相手の顔が見えない
- C 相手の表情が読める
- D 相手の声が聞ける
- E 相手の言葉が読める

問8 傍線㊧「心のハードルを下げていく」の理由として、もっとも適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。
(解答番号は8)

- A 発言の制約が多いので、出演しにくい。
- B 声バレるので、出演しにくい。
- C 顔を出さないでいいので、出演しやすい。
- D 本音の発言がしにくい。
- E 発言を抑制してしまう。

問9 文中の d に当てはまる語句として、もっとも適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。
(解答番号は9)

- A だが
- B しかし
- C そのため
- D まず
- E 次に

問10 傍線㊦『非抑制性』が炸裂してしまうのだ。」の意味として、もっとも適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。
(解答番号は10)

- A 日ごろ対面のコミュニケーションでは言えずにいた感情的な言葉を書いてしまう。
- B 相手が自分の言葉をどう感じているのか読み取ることができる。
- C 本音の発言を抑制しようとする。
- D 「相手もムツとしているからやめよう」と書き込みをとどめることができる。
- E 「文字」を読んで、行間を読み取ることができる。

問11 傍線㊧「侮辱」の読みとして、正しいものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。
(解答番号は11)

- A ぶにく
- B ぶべつ
- C くつじょく
- D ぶじょく
- E ちじょく

問12 傍線㊨「フレーミング」の意味として、e に当てはまる、もっとも適切な語句をA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。
(解答番号は12)

- A 言葉のリレー
- B ののしり合い
- C 褒め合い
- D 感謝し合う
- E 同時中継

問 13 傍線⑦「シユウシユウ」の漢字として、正しいものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。
(解答番号は13)

- A 収集
- B 修習
- C 収拾
- D 修周
- E 蒐集

問 14 波線①「SNSに限らず、なぜ、ネットではいろいろなトラブルが起きてしまうのか。」という問いに対して、もっとも不適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。
(解答番号は14)

- A 若者は口喧嘩から殺人事件まで発展しやすいため。
- B 本名や会社名を名乗らなくても書き込みができ、本音の発言がしやすくなるため。
- C 相手がどう感じているのか、表情などの手がかりがないため。
- D 空気が読めなくなるので、本音の発言を抑制する気持ちがコントロールできないため。
- E ネット上では悪口や敵意のこもった言動が、何かのきっかけで暴走をすることがよくあるため。

問 15 本文のタイトルとして、もっとも適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。
(解答番号は15)

- A 「不思議な『新型うつ』」
- B 「ソーシャルメディアの利便性」
- C 「ネット・スマホ依存という病気」
- D 「非抑制性と匿名性という『魔法』」
- E 「何をもって『真実』と判断するのか？」

国語総合「記述テスト」

次の文章を読んで、後の問い（問1～問9）に答えなさい。解答は解答用紙に記入しなさい。

電車に乗ったら、広告のステッカーが張ってある。携帯電話の通話料金の値下げである。言うには、

「月々〇円で、話し放題、断然オトク！」^ア

この「話し放題」という売り文句は、聞いたことがあるようで、つい聞き流しそうになるが、よく考えると、相当に変である。同一料金で「飲み放題」「食べ放題」という売り方が、以前から存在する。飲食物でなければ、「つかみ取り」とか「取れた分だけ」という商品の売り方もある。

しかしこの携帯電話の「話し放題」「話した分だけ」という売り方は、それらとは根本的に異なるものだ。おそらく人は、そのことに気づいていない。そのことが怖い。

同じ料金だから、たくさんの方がトクである。消費者の心理としては、それが普通である。しかし、ここでトクだと売られているのは、じつは一般商品ではない。携帯電話のサービスによって消費されるのは、他でもない、その人自身の「言葉」である。言葉を消費することが、^ウここでは推奨されているのである。^エ

これまでの「オトク」のシュウカンから消費者は、同じ値段なんだから、たくさん話さなきゃソンだ、と思うだろう。そして、そうでなければべつに話さなくてもいいようなどうでもないことを、^①とめどなく話すようになる。「話し放題」するようになるだろう。それで人が「トクした」と思うようになるだろうことが怖いのである。^②

これまで何度も書いたことだが、人は言葉が自分の財産であるなど、まさか思いもよらない。しかし、言葉が財産、自分の価値であるということは、その人の話す言葉を聞けば、その人の価値は瞭然だという事実には明らかである。言葉を話す人を、人だと人は判断し、くだらない言葉話す人を、くだらない人だと人は判断する。人が人を、その「価値」を判断するのは、その話す言葉以外の何ものにもよってはいない。言葉と人は完全に合致しているのである。これは恐るべき当たり前ではなからうか。

しかし、あんまり当たり前なので人は気づかない。言葉なんてのは、あてがいぶちのタダ

のものだから、いくら使っても減るものではない。たくさん使うがトクだと思ってしまうのである。

Y、その人の価値そのものであるところの言葉という財産を、使い放題することでソンをしているのは、他でもないその人である。くだらない言葉、安い言葉を話す人が、安い人であるのは決まっている。「オトク」の広告につられた人が、「安い」人間になるというのは、なるほどその意味では筋が通っている。

それにしてもまあ、きょうびの言葉の価値の下落したことと言ったら、私は金輪際口をききたくなくなる。携帯電話だ、ネットだ、メールだと、言葉の大安売り状態である。「売り」というから「買い」があるかと思えば、きょうびは「フリーペーパー」なるものも存在する。

文字通り言葉はタダのもの、タダでなければ、今や人は言葉など手に取るうとはしないのだ。

ところで一方、タダの言葉のもう一方の極と言えば、言うまでもなく「聖書」である。二千年にわたる無料配布である。富める人も、貧しき人も、病める人も、健やかなる人も、誰

も遍くその言葉を手に取ることができる。クナンに際し、死に瀕し、人が求めるものは金でも物でもない。必ず「言葉」、本当のことを語る真実の言葉であるということを出した。言葉によらずに何によって、我々は救われることができようか。フランス語で「言葉」

の意である「verbe」は、大文字で始まると「キリスト」である。

④ なんの因果か、こんな時代に、物書きなんかになってしまった。時々、ひどい脱力徒労感に囚われる。ひよっとしたら、サルの群れにロゴスを投げ込んでいるのではなからうか。

悲観していてもつまらないから、結局私は言葉に賭ける。考えられる限りの考えを、このたった見開き半枚の言葉に盛り込む。盛り込んで売るのである。それを、あなた、三百円かそこらで「読み放題」ですよ。読み取れる文だけ読み取った人が、これは断然トクします！

- 問 1 文中の傍線ア～オのカタカナには漢字を、漢字にはひらがなの読みを記しなさい。
- 問 2 傍線①「とめどなく話す」とはどういう意味か、自分のことばで説明しなさい。
- 問 3 傍線②「言葉が自分の財産である」についての理由を説明している箇所を、文中から二十字以内で抜き出しなさい。
- 問 4 文中の に、最も適切な形容詞を入れなさい。
- 問 5 文中の に、最も適切な接続詞を入れなさい。
- 問 6 傍線③「金輪際」の同義語を書きなさい。
- 問 7 傍線④「因果」を用いた、「人は良い行いをすれば良い報いがあり、悪い行いをすれば悪い報いがある」という意味の四字熟語を答えなさい。
- 問 8 傍線⑤「こんな時代」とは、どんな時代か。文中の言葉を用いて説明しなさい。
- 問 9 本文から、「言葉」に対する筆者の想いを読み取り、記しなさい。